

## 掲示用<このページを印刷して、研究室や実験室に掲示してください>

- ※実験や作業を行う際は、事前に「工学部安全衛生ガイドブック」を読んでおきましょう。
- ※実験や作業を行う前に、万が一、事故が発生した場合の連絡手段を確認しておきましょう。
- ※教職員の夏季一斉休業および冬季一斉休業の期間に、実験や作業を行う際は、事前に指導教員に実験日時と内容を伝えておきましょう。

### 緊急非常時の連絡先と対応

昼間連絡 工学部 総務係 または 教務・学生支援係	(0985)58-2871 (0985)58-2874
夜間連絡 大学の守衛所(正門横)	(0985)58-2894
病人、けが人、 熱中症のおそれがある人を見つけた場合 安全衛生保健センター	(0985)58-3423
学外への緊急連絡	消防署119 警察署110

### <医療機関(時間外)>

宮崎市郡医師会病院 昼間:0985-77-9101 夜間:0985-77-9915



**火災・事故** を発見したとき



**病人・ケガ人** がでたとき

**熱中症の自覚症状がある** 場合

**熱中症の恐れがある人を見つけた** 場合

大声で近くの人に協力・応援を求め、**工学部総務係、安全衛生保健センター**等へ連絡し、指示に従って下さい。

応急処置を行うとともに、危険を見極め、可能であれば火事や事故の処置(初期消火など)に協力して下さい。



**地震・台風** に見舞われたとき

緊急放送などの指示に従います。身の安全を確保しましょう。慌てずに、安全な場所に避難して待機しましょう。

※「工学部安全衛生ガイドブック」の場所  
宮崎大学 HP→工学部 HP→在学生の方  
→工学部安全衛生ガイドブック

■ QR コード→

